

1 在宅医療・介護連携に関する相談件数

医療機関				介護事業所				合計
病院	診療所	歯科	薬局	ケアマネジャー	訪問看護	訪問介護	その他	
2	15	2	5	5	4	1	0	34

2 在宅医療・介護連携に関する研修の実施状況

	開催日時	内容	参加者										合計
			医療関係者					介護関係者					
			医師	歯科医師	薬剤師	看護師	MSW	その他	ケアマネジャー	訪問看護	訪問介護	その他	
第1回	6月10日	在宅生活の「食」についての困りごと	10	7	13	2	7	5	11	10	3	17	85
第2回	11月15日	「退院カンファレンスを知る」	13	4	12	6	7	1	15	7	5	16	86
第3回	11月16日	終末期の全身状態の変化を知る～安心して最期を自宅で迎えるため	1	0	0	0	0	0	22	2	0	0	25

3 関係機関の情報共有に関する研修の実施状況

	開催日時	内容	参加者										合計
			医療関係者					介護関係者					
			医師	歯科医師	薬剤師	看護師	MSW	その他	ケアマネジャー	訪問看護	訪問介護	その他	
第1回	7月3日	ICTによる多職種連携のための研修会	15	2	9	0	0	2	9	6	0	3	46

4 その他

- ・ケアマネジャー勉強会開催(1/17、3/1)
- ・各種研修参加(在宅コーディネーター養成講座研修、多職種コーディネーター研修)
- ・各種会議等出席(小金井市在宅医療・介護連携推進会議、三市看護責任者及び地域医療支援会議、武蔵野赤十字病院会議、杏林在宅医療緩和ケアカンファレンス、……ほか)
- ・視察等(武蔵野市・西東京市・国分寺市・三鷹市ほか)

実績報告書 集計結果

1 相談受付件数

4月	2 件	10月	3 件
5月	1 件	11月	2 件
6月	1 件	12月	4 件
7月	6 件	1月	3 件
8月	4 件	2月	2 件
9月	3 件	3月	3 件

2 依頼方法

電話	30 件
FAX	0 件
来所	3 件
その他	1 件

3 依頼内容

在宅医師	5 件
訪問看護ステーション	0 件
他科往診医	1 件
病院	1 件
診療所	2 件
かかりつけ医	0 件
医療ショートステイ	0 件
ケアマネジャー	7 件
その他	18 件
不明	0 件

4 年齢

30歳代	1 件
40歳代	1 件
50歳代	2 件
60歳代	1 件
70歳代	5 件
80歳代	11 件
90歳代	5 件
100歳代	0 件

5 性別

男性	14 件
女性	12 件
不明	1 件

6 本人の住所

小金井市	25 件
調布市	1 件
武蔵野市	2 件
西東京市	1 件
小平市	1 件

7 形態

入院	2 件
入院(急性期)	0 件
入院(亜急性期)	0 件
入院(慢性期)	0 件
入院(回復期)	4 件
在宅	24 件
入所	0 件
その他	1 件
不明	0 件

8 現状

市内	22 件
圏域内	7 件
都内(圏域外)	0 件
その他	2 件
不明	0 件

9-1 患者の状況(生活) 9-2 患者の状況(介護)

独居	19 件
同居	9 件
不明	2 件

なし	5 件
申請中	2 件
要支援1	3 件
要支援2	1 件
要介護1	0 件
養介護2	4 件
養介護3	4 件
養介護4	3 件
養介護5	0 件
不明	8 件

実績報告書 集計結果

9-3 患者の状況(認知)

なし	14 件
あり	14 件
不明	2 件

9-4 患者の状況(手帳)

なし	26 件
身体障害者手帳	2 件
愛の手帳	0 件
精神障害者手帳	0 件
その他	0 件
不明	2 件

9-5 患者の状況(疾患)

高齢による衰弱	2 件
脳血管障害	4 件
がん	0 件
難病	0 件
認知症	8 件
骨折	2 件
糖尿病	0 件
心疾患	0 件
その他	10 件
不明	4 件

9-6 患者の状況(処置)

なし	25 件
麻薬	0 件
人工呼吸	0 件
酸素	0 件
経管栄養	0 件
じょくそう	0 件
膀胱バルンカテーテル	0 件
人工透析	0 件
IVH	0 件
その他	4 件
不明	1 件

10 依頼元

病院	2 件
診療所	13 件
訪問看護ステーション	3 件
ケアマネジャー	6 件
地域包括支援センター	0 件
市職員	0 件
本人	0 件
家族	0 件
その他	9 件
不明	0 件

11 依頼区域

市内	27 件
圏域内	5 件
都内(圏域外)	1 件
その他	0 件
不明	0 件

12 紹介先

在宅医師	3 件
訪問看護ステーション	0 件
他科往診医	0 件
病院	2 件
診療所	0 件
かかりつけ医	0 件
医療ショートステイ	0 件
ケアマネジャー	2 件
その他	22 件

13 紹介結果

紹介不成立	0 件
紹介成立	7 件
紹介できず	0 件
情報提供のみ	14 件
相談対応のみ	12 件

(宛先) 小金井市長
在宅医療・介護連携支援室 実績報告書 (案)

_____ 小金井市医師会

No.	受付日	依頼方法	依頼内容	年齢	性別	本人の住所	形態	現況	患者の状況						依頼元		紹介先	紹介結果	備考
									生活	介護	認知	手帳	疾患	処置	元	区			
1	4/24	1	9	95	1	小金井市	2	1市内	1	24	0	0	9	9	4	2圏域内	9	3	95歳男性要介護4。胃ろう。医療依存度の高い利用者でも通えるデイサービスはないか。他サービスの都合で水曜日の利用を希望している。デイサービスF・Mさんに確認。ケアマネへ返答し、詳細の打合せをお願いします
2	4/27	1	8	92	2	調布市	1	2圏域	2	1	1	0	6	9	9	1市内	8	1	調布在住、92歳女性。転倒により大腿骨骨折。退院に向けてケアマネを探しているが、K氏の紹介じゃないと受け入れない。小金井市内で調布まで行ってくれるケアマネはいないか。Mケアマネへ状況説明。了承されたのでK氏へ報告。詳細なやり取りをお願いします
3	5/16	3	1	80代	2	小金井市	2	4その他	1	11	1	0	1	0	9	1市内	9	4	山梨県に住民票がある義母の相談。要介護1だったのが要支援1になってしまった。そんな状況でもないのに。色々なサービスや手続きでも山梨に行かないといけないのが大変。差し支えなければ住民票を小金井市に移すことを提案。転入時に区分変更申請も行えることを説明。ケアマネと相談してみるとのこと
4	6/16	9	1	80代	1	小金井市	2	1市内	10	10	10	10	1	0	2	2圏域内	1	3	国分寺市訪問歯科医より相談。小金井市と国分寺市の境目くらいの方で訪問診療を導入したほうがよさそうな方がいる。小金井の先生にお願いするとしたらどこが来てくれるか。むさし小金井診療所を勧め、連絡先を伝える
5	7/4	1	9	80代	10	小金井市	14	2圏域	1	23	1	0	2	0	4	2圏域内	9	3	脳梗塞にてリハビリテーション病院に入院中。小金井市に近い方。退院後日曜日に利用できるデイサービスが知りたい。2世帯住宅で次女家族は2階に居住。次女が配偶者への介護負担をかけたくないと気にしている。脳梗塞発症までは自身の事は出来ていた。小金井市内での日曜日営業しているデイはお泊りデイのみと伝える。退院後老健を経由するとのことで在宅復帰は秋の予定。その際に必要であれば再度連絡をもらう。
6	7/10	1	5				9	4その他							2	1市内		3	東京都在宅難病患者訪問診療事業についての問い合わせ。ALS患者。どのような流れでこの事業を利用するのかの質問。事業の説明を行う
7	7/15	1	9	80代	1	小金井市	2	1市内	1	10	1	0	2	0	9	1市内		4	市内訪問薬剤師より相談。在宅患者がショートステイ先で自宅でもとろみ材を使うよう言われて帰ってきて購入したいと言っている。詳細が分からずどうしたらいいのかわからない。ショートステイ先へ連絡し詳細確認。苑から勧めた経緯はなく、入所中のみ利用しているのを勘違いしたのかも。検査もなく購入を勧めることはしないしこの方は自宅管理出来ないと思われるとの回答。薬剤師へ報告し、自宅訪問時に患者へ説明頂く
8	7/24	1	9	34歳	1	小金井市	2	1市内	1	0	0	1	9	10	9	2圏域内	9	3	国分寺市訪問歯科医より。34歳男性交通外傷。介護保険なし。医療保険等で利用できるデイサービスがあるかの問い合わせ。小金井市役所自立支援係に確認。障害区分認定と生活相談支援員の存在を伝える。家族に自立支援係にご相談の一報をいれて頂くよう説明する

No.	受付日	依頼方法	依頼内容	年齢	性別	本人の住所	形態	現況	患者の状況						依頼元		紹介先	紹介結果	備考
									生活	介護	認知	手帳	疾患	処置	元	区			
9	7/27	1	1	80代	1	小金井市	2	1市内	1	22	0	0	9	0	4	1市内	1	3	小金井太陽病院の近くに住んでいる方で訪問診療を希望している。しかし主訴の確認が出来ていない様子。どの疾患での希望なのかを確認して貰う。医師会HP上に訪問診療医のリンクがあるのでそれも伝える。
10	7/28	1	9	95歳	2	武蔵野市	2	2圏域	2	12	0	0	9	0	9	1市内	9	3	武蔵野市患者。95歳、要支援2。生保。9月末で認定が切れるがサービスは薬剤管理指導しか入っていないのでこういう場合は誰に更新の確認をすればいいのか。生保ワーカーか包括（在支）の担当がいるはずなのでそちらに。もし本人が分からなければ、住所地の担当包括に連絡するよう伝える
11	8/3	3	9			小金井市	2	1市内	10	10	10	0	10	0	2	1市内	9	4	①在宅患者に関わっている訪問看護師のアドバイスでケアマネが交代になった。看護師にそういった権限はあるのか？またそういう事はよくあるのか。ベッドは同じものなのに業者が変わるとかで訪問時にベッドがなくなっていた。交換の間だったようだ。②訪問マッサージについて聞きたい。→①詳しい状況を確認したいのであれば支援室から包括に連絡をし、交代の経緯など報告することは可能。必要であれば依頼ください②訪問マッサージのシステムを説明
12	8/9	1	9														4	4	歯科医師会より相談。11月の三師会学術講演会へ介護職の方も参加して欲しい。その対応を支援室にお願いしたい。行政使用で萌え木ホールが取れた。三師会以外で、介護職系を20名くらい集められないか。11/29（水）なので、募集時期や方法は支援室に一任する。 →了承
13	8/24	3	8			小金井市	2	1市内	1	11	1	0	9	0	2	1市内	9	4	介護2の方が更新で要支援1になったので本人の希望で区分変更申請を行うとのことで再度主治医意見書の依頼があった。その後結果が出たようだがサービス担当者会議の招集も結果報告もない。ケアマネも誰だか分からない。一度要支援になっているので包括へ連絡。担当ケアマネの確認を行い、主治医への連絡をお願いする。
14	8/29	1	9												9	1市内		3	市内薬剤師より ①ショートステイ中の訪問薬剤管理指導 ②サ高住・有料・老健の違いについての問い合わせがありそれぞれ回答する。
15	9/11	1	1	80代	2	小金井市	2	1市内	1	10	1	0	5	0	2	1市内	9	4	初診で来た患者が認知症の疑い。家族（息子）に話を聞くと、担当ケアマネと話が出来ていない様子。家族了承のもと、診察結果をケアマネに伝えるべく電話をしたが、受診した事を把握せず。「家族の了承を得て電話しているんですか？」と逆に責められる。家族はケアマネを変えたいようだとのこと。担当包括へ相談するよう、家族に伝えてもらう。
16	9/26	1	8		2	西東京市	2	2圏域	1	10	1	0	5	0	9	3都内（圏域外）	8	1	板橋区歯科医より相談。西東京市でケアマネを探している高齢女性がいる。家族からの相談があったが自分では情報がないので相談にのって欲しい。西東京市在宅療養支援室・高岡氏に情報提供を求め、ケアマネをあたってもらおう。今ケース相談をそのまま高岡氏に引き継いで頂ける事になり、家族へその旨伝えて頂く。
17	9/27	1	9												9	1市内	9	3	訪問看護ステーションに所属する理学療法士等のリハ職について問い合わせ。回答する。

No.	受付日	依頼方法	依頼内容	年齢	性別	本人の住所	形態	現況	患者の状況						依頼元		紹介先	紹介結果	備考
									生活	介護	認知	手帳	疾患	処置	元	区			
18	10/4	1	9	90代	2	小金井市	1	2圏域	1	24	1	0	5	0	4	1市内	4	1	現在日赤に循環器障害にて入院中。退院後栄養指導を受けたいが訪問してくれる管理栄養士はいるか？ 日赤栄養課長・原氏にTELし状況説明。日赤から訪問指導に行けるよう手配して下さるとのこと。詳細は家族・ケアマネと相談して頂くよう伝える。
19	10/6	1	5	80代	2	小金井市	2	1市内	2	11	0	0	9	0	9	1市内	9	3	要支援の認定がついたために整形外科外来のリハビリが受けられなくて困っている方がいる。本人は介護保険使っていないから返上したいと言っているがそんな事が出来るのか。 介護福祉課認定係に確認。本人・家族に認定取り消しの手続きをしてもらうことで返上出来る。ケアマネの代行ではだめ。その旨伝える
20	10/25	1	9	90代	2	小金井市	14	1市内	1	24	1	0	5	0	4	1市内	9	1	以前相談した方が桜町病院へ転院となっていた。今回は在宅に帰るので管理栄養士が必要となる。どこかにいるか。 東京都栄養士会・森川氏へ連絡。ケアマネの連絡先を伝え、訪問調整して頂くよう依頼。
21	11/8	1	9	70代	2	小金井市	2	1市内	1	10	1	0	5	0	2	1市内	9	4	外来受診している患者でどうやら徘徊があるよう。しかし息子が認知症をよく分かっておらず介護サービスの人を介入させない。しっかり介護は受けている様子。 →緊急性が見当たらなければ外来で息子へ認知症について説明をしてほしい。その後少しずつ外部の介入が出来るよう手順を踏んで事を運ぶほうが拒否に繋がらないと伝える
22	11/19	1	9	52歳	1	小金井市	2	1市内	1	0	0	0	9	0	2	1市内	9	1	52歳男性。首の状態が30年前より悪く頸椎のリハビリを受けたいと相談があった。自費でいいので指導して欲しいとのこと。 →個人で活動出来る理学療法士を紹介。担当医のクリニックにて本人と面談して今後のことを決めていただくよう伝える
23	12/15	1	1	70代	1	小金井市	14	1市内	1	10	0	0	6	0	1	1市内	1	1	明後日退院する患者がシーパップ使用中。退院後の処方を現在入院中の担当では出来ない。退院日から在宅で使用するにはどのようにしたらよいか。 →退院カンファを開催し在宅医（訪問診療医）に同席してもらい退院日に訪問してもらってはどうか。→訪問診療医見つけ使用できることに。
24	12/12	1	9	60代	1	小金井市	2	1市内	2	22	1	0	5	0	2	1市内	9	4	認知症患者で在宅での生活が大変そうな人がいる。包括が関わっているようだがこちらには社協から連絡がきた。どちらと連携をすればよいか。→生活全般の支援を検討するのは包括のため、包括の担当者を聞いてそちらと連携をと伝える
25	12/19	1	9			小金井市	2	1市内	2	0	0	0	10	0	1	1市内	9	3	外来で介護保険申請の相談を受けた。リハビリを受けたいという。でも一人暮らしで心配だから施設もきになると言われた。→本人・家族が申請可能なら市役所へ。難しいようなら担当地域包括へ相談。急いでいないなら介護度が決まってからケアマネ含め色々なことを決めていくほうが費用や必要なサービスを検討するにも無難であると伝える
26	12/20	1	9	72	2	小金井市	2	1市内	2	0	0	0	10	0	2	1市内	9	4	クリニックを手伝ってくれている72歳女性が2週間来ていない。連絡も取れない。家にも行ったがでてこない。数日前には電話で「何だか変・体調悪い」と言っていた。家の中にはいるようだ。どうしたらいいか。→現状確認と今後の生活のためにも担当地域包括へ連絡するよう伝える→12/26K先生より、本人体調不良で寝ていただけだったとの報告が入る

No.	受付日	依頼方法	依頼内容	年齢	性別	本人の住所	形態	現状	患者の状況						依頼元		紹介先	紹介結果	備考
									生活	介護	認知	手帳	疾患	処置	元	区			
27	1/12	1	4	43	1	小金井市	2	1市内	1	0	0	10	9	0	2	1市内	4	3	43歳男性。発達遅滞。現在、精神神経センターの小児科に通院しているが、小児・精神科が縮小のため主治医がいなくなる。この場合主治医は小児科・精神科どちらでさがすのがいいのか→現在の主治医（小児科）より情報を出してもらい、小児科へ引き継ぐのが一般的だが本来当事者が主治医を探すことがあまりない。もう一度現主治医と相談して紹介して貰えるよう話すのが一番いいのではないかな。
28	1/15	1	8	52	1	小金井市	2	1市内	2	23	0	1	2	0	2	1市内	9	4	介護3身障3 52歳男性。現在小規模多機能を利用中。約束したこと・受診・保清ができておらずケアマネを交代して欲しいがどのようにしたらよいか→小規模多機能のしくみを説明。その上でもしケアマネ交代であれば施設を変えるか在宅に戻ることになる。ケアマネへ現在の思いを伝えて改善策を検討するのも必要ではないかと伝える→2/4菊池先生よりTEL
29	1/30	1	9	80代	1	武蔵野市	14	2圏域	1	1	0	0	2	0	4	2圏域内	9	3	脳梗塞にてリハビリ病院に入院中。自宅に戻りたいが家族が介護に慣れていなくて不安を抱えている。武蔵野市には日曜日にやっているデイがない。小金井ではどうか→まず家族の不安の整理。本人の気持ちと合わせて。退院後すぐにが心配であれば老健でリハビリ継続を経由して在宅に戻る方法もある。それぞれの心配ごとを整理するよう伝え小金井市内日曜やってるデイを紹介する
30	2/10	1	3	80代	1	小金井市	2	1市内	1	23	1	0	5	0	2	1市内	9	1	自宅で転倒し右肩が動かなくなった人がいる。本人認知症で受診を嫌がっていて家族もつれていくことが困難。どうしたらよいか。→往診して頂ける整形外科医を紹介。ケアマネか家族から連絡を入れてもらうよう伝える
31	2/19	1	9	70代	2	小平市	2	2圏域	2	10	1	0	5	0	2	1市内	9	3	小平市在住の患者で包括へ繋げたほうが良さそうな人がいるがどうしたらよいか？→大まかな住所を伺い担当地域包括支援センターの情報を伝える
32	3/2	1	8	70代	2	小金井市	2	1市内	1	23	0	0	9	9	3	1市内	9	4	入院中にストマ造設。当面は管理や手技の指導で週2回は最低限必要だと思われるがケアマネさんが必要性を感じてくれない。どのように伝えたらいいのか→直接話しても難しいようなら主治医に相談し、主治医より指示を出してもらうのはどうか。
33	3/5	1	8	80代	1	小金井市	2	1市内	1	22	0	0	10	9	3	1市内	9	4	利用者とケアマネの信頼関係が築けておらずケアマネが担当を今月いっぱい降りると言っているが本人に次のケアマネを探すことは出来ない。どうしたらよいか→まず本人の了承を取ったうえで包括に相談。医療依存度の高い人であれば主治医にも相談し、ケアプランが途切れないようにすることを前提に。
34	3/22	1	8	80代	1	小金井市	2	1市内	2	22	1	0	9	0	3	1市内			新規の利用者で残薬が多くあり整理・調整が必要だが週1の訪問看護では限界がある。ケアマネは薬剤師さんの導入の仕方が分からない様子→まずは看護より主治医に現状を報告し、主治医より訪問薬剤管理指導に入ってもらようよう指示をだしてもらうことがよいのでは。その後訪看と薬剤師で連携を。

依頼方法 電話…1、FAX…2、来所…3、その他…9 **依頼内容** 在宅医師…1、訪問看護ステーション…2、他科往診医…3、病院…4、診療所…5、かかりつけ医…6、医療ショートステイ…7、ケアマネジャー…8、その他…9 **性別** 男…1、女…2、不明…10 **形態** 入院…1、入院（急性期）…11、入院（亜急性期）…12、入院（慢性期）…13、入院（回復期）…14、在宅…2、入所…3、その他…9、不明…10 **現状** 市内…1、圏域内…2、都内（圏域外）…3、その他…4、不明…10 **患者の状況** 【生活】同居…1、独居…2、不明…10 **介護** なし…0、申請中…1、要支援1…11、要支援2…12、要介護1…21、要介護2…22、要介護3…23、要介護4…24、要介護5…25、不明…10 **認知** なし…0、あり…1、不明…10 **手帳** なし…0、身体障害者手帳…1、愛の手帳…2、精神障害者保健福祉手帳…3、その他…9、不明…10 **疾患** 高齢による衰弱…1、脳血管障害…2、癌…3、難病…4、認知症…5、骨折…6、糖尿病…7、心疾患…8、その他…9、不明…10 **処置** なし…0、麻薬…1、人工呼吸…2、酸素…3、経管栄養…4、じょく瘡…5、膀胱バルンカテーテル留置…6、人工透析…7、IVH…8、その他…9、不明…10 **依頼元** 病院…1、診療所…2、訪問看護ステーション…3、ケアマネジャー…4、地域包括支援センター…5、区職員…6、本人…7、家族…8、その他…9、不明…10 **依頼区域** 市内…1、圏域内…2、都内（圏域外）…3、その他…4、不明…10 **紹介先** 在宅医師…1、訪問看護ステーション…2、他科往診医…3、病院…4、診療所…5、かかりつけ医…6、医療ショートステイ…7、ケアマネジャー…8、その他…9 **紹介結果** 紹介不成立…0、紹介成立…1、紹介できず…2、情報提供のみ…3、相談対応のみ…4

多職種連携に係る研修に関する調査結果

1. 調査概要

(1) 調査期間

平成30年9月18日（火）～平成30年10月11日（木）

(2) 調査対象

市内の医療機関及び介護事業所

対象機関種別	施設数
病院・診療所	95施設
歯科診療所	67施設
薬局	50施設
介護事業所	92施設
合計	304施設

(3) 調査方法

FAX 及び電子メール

FAX	平成30年2月作成「小金井市医療資源マップ」及び平成30年3月作成「介護サービス利用ガイドブック」にFAX番号を掲載している医療機関及び介護事業所
電子メール	医療機関…小金井市在宅医療・介護連携支援室から 小金井市医師会、東京都小金井歯科医師会、 小金井市薬剤師会のそれぞれにメーリング リストによる送信を依頼 介護事業所…小金井市介護事業者連絡会のメーリン グリストによる送信を依頼

(4) 回答率

約304施設に回答を依頼し、141名から回答があった。(回答率46.4%)

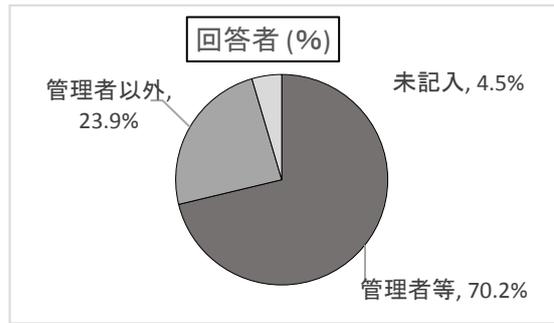
※ 1施設で複数名が回答している施設があるため、機関数に対する回答率は30%前後と予測される。

(5) 調査票・依頼文

別紙の通り

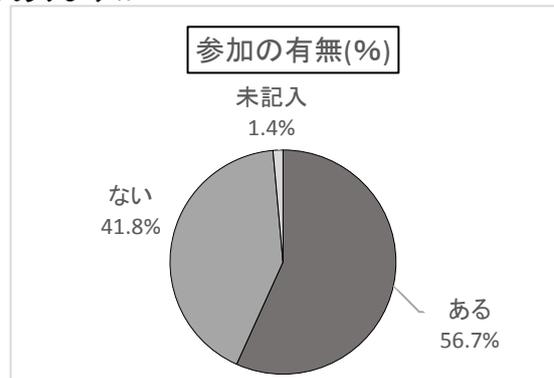
回答者

	実数	%
管理者等	99	70.2%
管理者以外	35	23.9%
未記入	7	4.5%
合計	141	99%



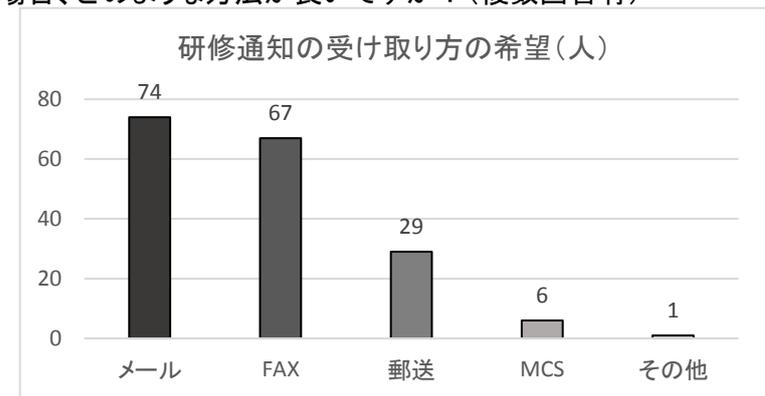
1. 今までに多職種研修に参加したことはありますか？

	実数	%
ある	80	56.7%
ない	59	41.8%
未記入	2	1.4%
合計	141	100%



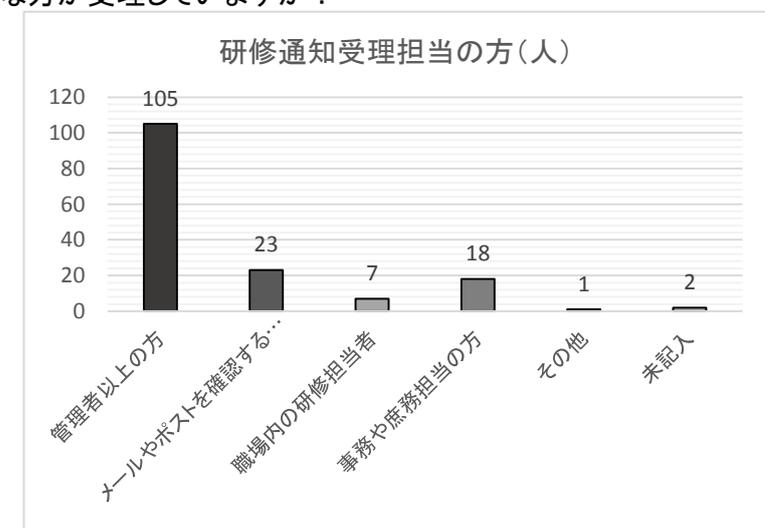
2. 事業所等宛の研修の通知を受け取る場合、どのような方法が良いですか？（複数回答有）

	実数	%
メール	74	41.8%
FAX	67	37.9%
郵送	29	16.4%
MCS	6	3.4%
その他	1	0.6%
合計	177	100%



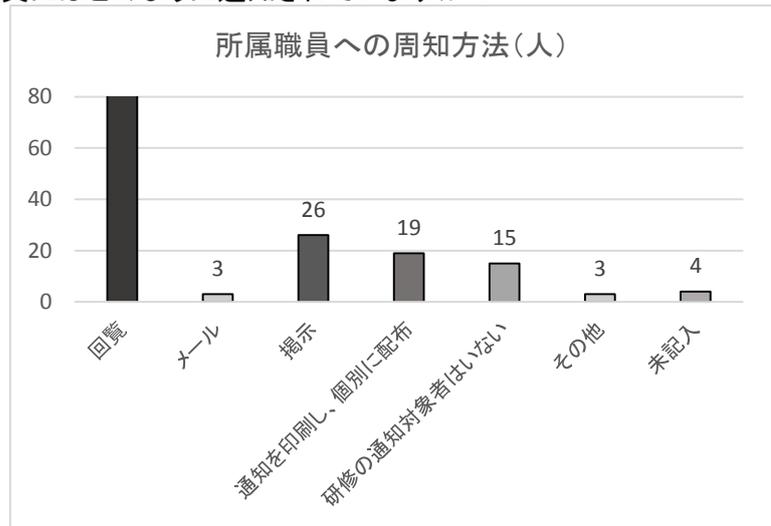
3. 事業所等宛の研修の通知は主にどんな方が受理していますか？

	実数	%
管理者以上の方	105	67.3%
メールやポストを確認する担当の方	23	14.7%
職場内の研修担当者	7	4.5%
事務や庶務担当の方	18	11.5%
その他	1	0.6%
未記入	2	1.3%
合計	156	100%



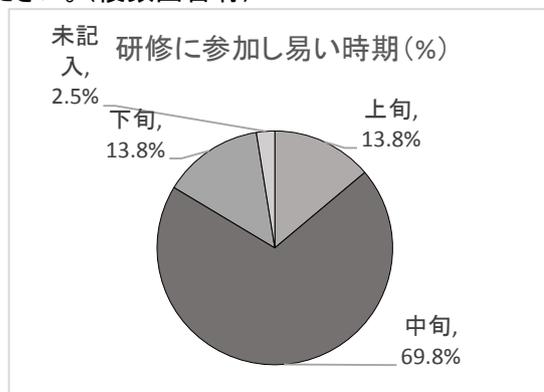
4. 事業所等宛の研修の通知は、所属職員にはどのように通知されていますか？

	実数	%
回覧	82	53.9%
メール	3	2.0%
掲示	26	17.1%
通知を印刷し、個別に配布	19	12.5%
研修の通知対象者はいない	15	9.9%
その他	3	2.0%
未記入	4	2.6%
合計	152	100%



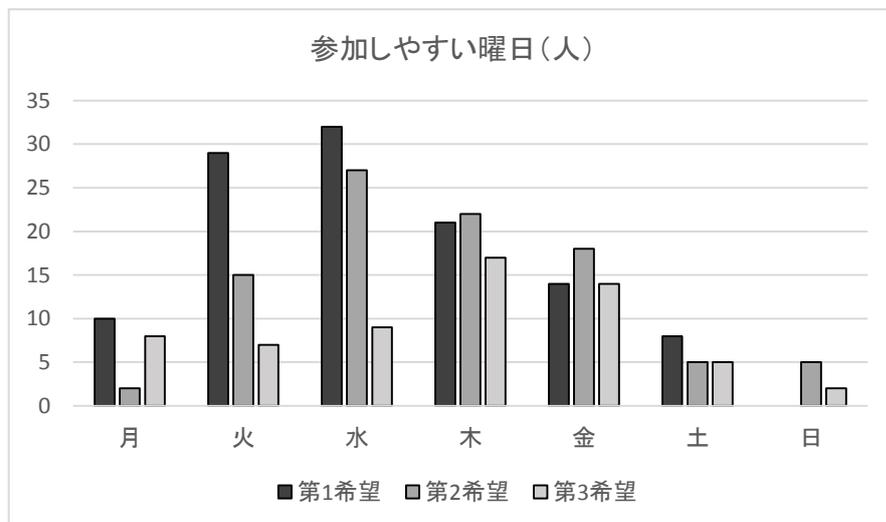
5. 1ヶ月の中で参加し易い時期を教えてください。(複数回答有)

	実数	%
上旬	22	13.8%
中旬	111	69.8%
下旬	22	13.8%
未記入	4	2.5%
合計	159	100%

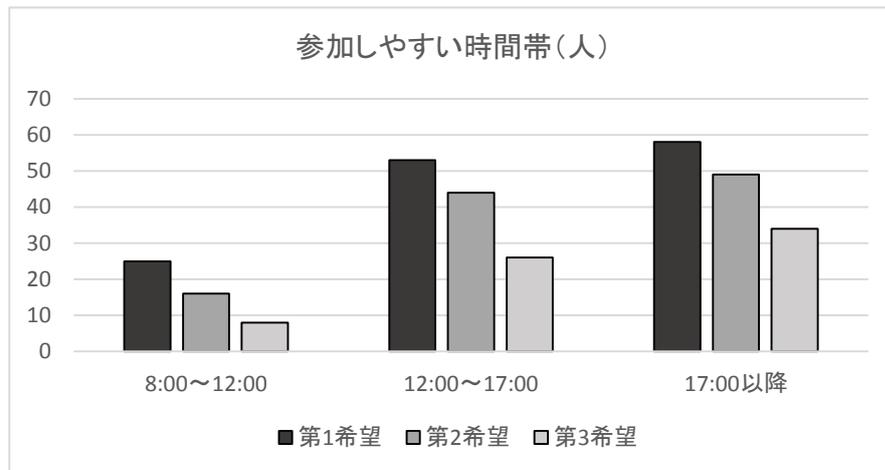


6. 参加しやすい曜日、時間帯を教えてください。

曜日について	月	火	水	木	金	土	日	平日	その他	いつでも可	未記入
第1希望	10	29	32	21	14	8	0	11	4	2	13
第2希望	2	15	27	22	18	5	5	2	2	0	40
第3希望	8	7	9	17	14	5	2	0	1	0	75
合計	20	51	68	60	46	18	7	13	7	2	128

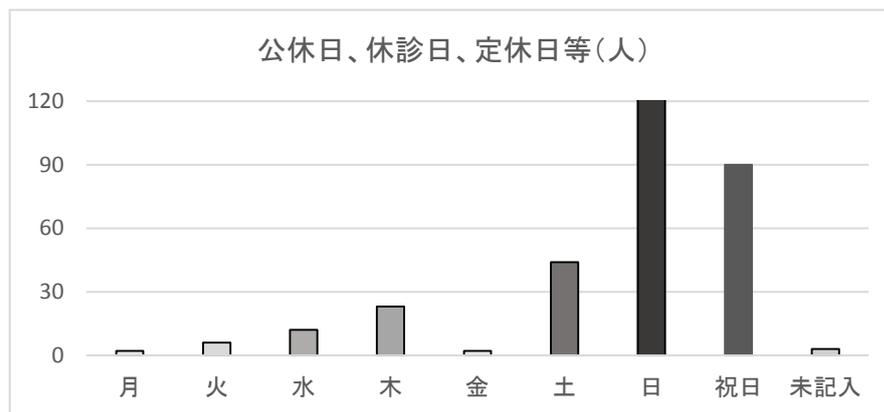


時間帯について	8:00~12:00	12:00~17:00	17:00以降	未記入
第1希望	25	53	58	18
第2希望	16	44	49	38
第3希望	8	26	34	73
合計	49	123	141	129



7. 公休日、休診日、定休日を教えてください。

	月	火	水	木	金	土	日	祝日	未記入
公休日、休診日、定休日等	2	6	12	23	2	44	123	90	3



8. 多職種連携について、興味・関心があるテーマを教えてください。

今までに多職種研修に参加したことがある

- ・夜間の対応をどうするか
- ・退院支援
- ・自立を促す方法
- ・連携によって成果が上がった実際の症例の紹介
- ・地域ケア会議のような地域住民を含む困りごとを話し合い、解決策を提案していかれるような全員参加型の研修を希望します
- ・口腔ケアについて医師から見た口腔ケアの必要性や重要性和在宅生活における高齢者の口腔ケアにおいて注意する点、通所サービスにおけるポイントなど
- ・生活機能連向上連携加算
- ・ホスピスケア(在宅)
- ・看取り、認知症。精神疾患における多職種連携における支援(実践事例)
- ・24時間介護
- ・認知症で透析が必要な方の支援(透析をやめる選択もある?)/リハビリと福祉用具の利用にて介護が楽になる/見取りに関して/排泄ケアは今ままでよいのか
- ・施設でのお看取り対応(連携)について他事業所でどのように行っているか
- ・最期まで家で暮らすためには(在宅でのいりよ介護の連携)/顔の見える連携(MCSの活用)
- ・成年後見人制度
- ・連携を深めるにはどうしたらよいのか/各職種の困難事例について
- ・訪問看護や訪問リハビリのスタッフと主治医は、指示書の交付や報告書の提出以外にどの容易な連携をしているのですか
- ・認知症入居者対応方法
- ・災害時の連絡(防災含む)/在宅看取り
- ・家族との関わり方(主介護者との関わり方)
- ・訪問栄養指導を小金井市で利用した場合の連絡先・具体的内容/難病・精神疾患を持つ方などの保健所・医療保険訪看などとの連携
- ・看取り、障害者(難病)小児
- ・退院して自宅に戻ってこられるときに、多職種の方々と話し合いし利用者がよりよく生活できるように指導を受けたい
- ・栄養指導の実際を、ヘルパーやデイスタッフが学べるチャンスがほしい
- ・連携方法について医療従事者の希望等聞きたいです
- ・多職種連携研修の内容について/顔を合わせて話し合うことで、その後の業務がとても円滑になると実感しています。いつも電話のやり取り中心の病院相談員やクリニックのNsにも参加して欲しい。またどなたが参加したかわかる様参加者名簿があると良いです。
- ・多職種連携の取り方。それぞれの役割が明確化されていないと思う
- ・通所は訪問介護訪問看護にどのような連携が求められているのか
- ・スムーズな連携方法
- ・事例検討は色々な職種の方の意見が聞けるので、どのようなテーマでも有意義なものになっていると思います
- ・非常に重要なことだと思いますが、時間的負担やその他の負担は大きいと思われ、なかなか厳しい状況にあります
- ・24時間にどう対応するか(同職でも)/多職種との連絡の取り方はどのようにすべきか
- ・終末期を迎える時に必要な体制に関すること
- ・チーム医療、ADL(病棟内)UPへの介抱に関して
- ・在宅看護・退院支援

- ・自宅で最期を迎えたいと希望する人が多い現在(実際は希望通りにいかない事も多々ありますが)今回のテーマ興味あります。

今までに多職種研修に参加したことがない

- ・介護予防運動(口腔の運動)/嚥下障害・予防方法/患者様を前向きにさせる方法(言葉使い)
- ・生活機能連向上連携加算
- ・ホスピスケア(在宅)
- ・各々の専門職からの視点での在宅生活における課題について(共有したい)
- ・歯科医、栄養士、薬剤師等どのようなケースでどのような対応連携ができているのか、具体的なところを知りたい
- ・24時間介護
- ・連携を深めるにはどうしたらよいのか/各職種の困難事例について
- ・医療連携
- ・災害時の連絡(防災含む)/在宅看取り
- ・退院して自宅に戻ってこられるときに、多職種の方々と話し合いし利用者がよりよく生活できるように指導を受けたい
- ・末期がんと診断を受け退院されてくる方への支援方法について(関り方・留意点等)
- ・栄養指導の実際を、ヘルパーやデイスタッフが学べるチャンスがほしい
- ・認知症患者への対応(多職種からのアプローチなど)
- ・スムーズな連携方法
- ・まだまだ実際には連携できてないと感じます。通所介護においては、ケアマネジャー次第と感じています。ケアマネジャーが動かなくても、うまく連携できる体制整える必要性を感じます
- ・訪問看護の方やヘルパーさんの仕事内容なども知りたいです
- ・病院で働いていた時には、看護師との連携が取れていたが、今は接触することがないので、最近の看護師内容の変化などにも興味がある
- ・医師とケアマネの連携について

9. 多職種連携に関連して、日頃意識しているまたは実施している取り組み等を教えてください。

今までに多職種研修に参加したことがある

- ・訪看さんやケアマネさんなど、なるべく連絡、情報の共有を行っている。
- ・各職種の方が、他の職種の方々に何を望んでいるか、また、患者さん利用者さんは何を望んでいるか
- ・その人らしさを尊重する
- ・定期的な口腔管理として、メンテナンスを実施。時には全身のバランス(左右の偏位等)撮影
- ・NPO法人なので、地域住民の方に、耳を傾ける努力はしています
- ・事業所においては、利用者ケアにおいてそれぞれの専門分野を尊重し、ケアの中で連携を図るため情報の共有ができる時間を、毎日設けている。他事業所などの多職種については担当者会議やリハビリ会議の機会に情報の共有ができるように専門職の出席を心掛けている。最近、MCS
- ・担当者会議等への積極的な出席をはじめ、事業者連絡会や多職種研修への参加
- ・デイケア、訪リハのサービスがつながったときに、Drにプラン配布
- ・顔を見て話す機会を意識的に持っている
- ・情報のやり取りにおいて、特に初回は直接会うことを意識しています。自分のことを知ってもらおうと共に、相手のことも知るため(相互理解のため)
- ・最近初めてオンライン診療の説明を受け、活用できるか見ていきたいと思いました
- ・研修への積極的参加により、顔の見える関係作りを心がけています。
- ・サービスが多数入っている方へ連絡ノートを共有ノートにし、日々の情報を共有している/法のン診療や訪問看護、リハビリに等のサービス時に同行させてもらい、状態の 共有や支援方法を学んだりしている。
- ・様々な企画へ参加すること
- ・サービス担当者会議にはなるべく出席するようにしている/利用者さんの訪問で変化があったり、相談したい時はTELLしている
- ・顔が見得る関係をつくる事が大切と考え、事業所をできる限り訪問したり、患者宅でお会いして情報交換ができるように心がけています
- ・小金井市が作成した主治医ケアマネジャー連絡票を使うようにしています/入院時情報提供シートを使っています/退院時カンファレンスに積極的に出ています
- ・他部署間の業務繁忙時間を知り、お互い助け合う
- ・情報の共有がタイムリーに円滑に行われるように心がけています
- ・連絡を密にすることで、ご利用者様の状態の把握をするよう心掛けている
- ・情報収集して情報把握できるようにしているが、介護度が重く、サービスを多く使っている人ほど、報告があまり来ず、後手に回ってしまうことがある。
- ・専門用語を使わない/主治医にMCSの作成依頼をしています
- ・出来るだけ挨拶をするように、事業所、クリニックに顔を出すようにしている
- ・顔の見える関係が必要だと思います
- ・最近では歯科医師や薬剤師との連携も意識しています
- ・皆さん忙しいので、伝える必要のあることは簡潔にしようとしている
- ・難病の方のトータルケア
- ・多職種の方が案化する集まりには積極的に足を運ぶ
- ・利用者の服薬は定期的にチェックしています。その服薬について利用者様がうまく説明や質問ができないという理由で、看護スタッフが利用者様に代わり薬局や医師に質問や指示を仰ぐことがあります。また体調不良時にかかりつけ医状況を伝え、指示を仰ぐことがあります。
- ・常日頃から病院クリニックサービス事業所に関わる様心がけています
- ・認知症の方の薬の飲み忘れがないよう連携しています。
- ・聞かれたらできるだけ対応する

- ・階段パスを用いての話し合い
- ・退院時のカンファレンスや関連機関の担当者会議には予定を変更しても出席するようにしています。研修には、研修内容に合う利用者に入っているメンバーに参加してもらっています。

今までに多職種研修に参加したことがない

- ・訪看さんやケアマネさんなど、なるべく連絡、情報の共有を行っている。
- ・担当者会議等への積極的な出席をはじめ、事業者連絡会や多職種研修への参加
- ・デイケア、訪リハのサービスが繋がったときに、Drにプラン配布
- ・ケースの状況変化など、主治医などと情報共有するように心がけています。
- ・最近初めてオンライン診療の説明を受け、活用できるか見ていきたいと思いました
- ・サービス担当者会議にはなるべく出席するようにしている/利用者さんの訪問で変化があったり、相談したい時はTELLしている
- ・顔が見得る関係をつくる事が大切と考え、事業所をできる限り訪問したり、患者宅でお会いして情報交換ができるように心がけています
- ・歯科衛生士と連携し、口腔機能向上の取り組み
- ・情報の共有がタイムリーに円滑に行われるように心がけています
- ・社会福祉士のため医療的知識がまだまだ不十分であり判断に迷う時や不明な点がある時は、必ず医療職に相談、指示を仰ぐようにしている
- ・出来るだけ挨拶をするように、事業所、クリニックに顔を出すようにしている
- ・在宅患者への訪問の際は必ず報告書を作成し多職種へ連絡をしている
- ・利用者の服薬は定期的にチェックしています。その服薬について利用者様がうまく説明や質問ができないという理由で、看護スタッフが利用者様に代わり薬局や医師に質問や指示を仰ぐことがあります。また体調不良時にかかりつけ医状況を伝え、指示を仰ぐことがあります。
- ・必要に応じて迅速にケアマネジャーやご家族に連絡することを心掛けています
- ・ヘルパーさんなどと、訪問時間を一緒にすることで少しお話しできるようにしています
- ・友人や患者さんの中で、ケアマネジャーや介護の仕事をしていらっしゃる方と仕事内容について、話を聞いてみたりしている
- ・常日頃から病院クリニックサービス事業所に関わる様心がけています
- ・主治医に受診する前に、なるべく同行させていただいております

平成30年9月18日

医療機関・介護事業所等の管理者様

小金井市在宅医療・介護連携推進会議
委員長 齋藤 寛和

多職種連携に係る研修に関する調査について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

小金井市では地域包括ケアシステム*の構築を図る事業の一つとして、在宅医療・介護連携推進事業を実施しています。

同事業では、地域の医療・介護関係者の連携を実現するために多職種でのグループワーク等の研修の実施が求められています。

小金井市でも関係機関の御協力のもと、研修を実施しているところですが、参加者をより一層増やし、連携の更なる充実を図るために調査を実施することと致しました。

つきましては、小金井市の地域包括ケアシステム構築推進のため、回答に御協力くださいますようお願いいたします。

- * 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に重度な要介護状態になっても自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制

記

1 回答様式 別紙「調査票」のとおり

2 回答期限 平成30年9月28日（金）
※期間が短く申し訳ございません

3 回答方法 メールまたはFAXにて下記担当までご返送ください

なお、回答にあたっては今まで研修に参加したことがない方が職場内にいらっしゃいましたら、その方にご記入いただけてください。複数の方がご回答いただける場合は調査票をコピーの上、ご回答頂ければ幸いです。

※本調査後、調査結果を取りまとめ、医療機関・介護事業所様に結果をまとめたものを情報提供させていただく予定です。

【問合せ先】

小金井市 福祉保健部 介護福祉課 包括支援係
担当：濱松・松原・佐藤

電話：042-387-9845

FAX：042-384-2524

E-mail：s050304@koganei-shi.jp

多職種連携研修（平成28年度～）

- 地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実際を習得
- 介護職を対象とした医療関連の研修を開催



これまでの研修テーマ

「日々の業務の中で連携について困っていること」

「在宅生活の『食』についての困りごと」

「退院カンファレンスで話し合うこと」

「糖尿病を持つ、認知症高齢者の服薬と食事の支援」 等

多くの皆様のご意見を、お待ちしております。

多職種連携に係る研修に関する調査票

切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制を構築するために、小金井市では小金井市医師会在宅医療・介護連携支援室に委託し、年4回、医療従事者、介護従事者向けの研修を実施しています。

更に医療と介護の連携を進めるために研修内容の充実、研修参加者の増加が望まれるため、研修について以下の質問にご回答をお願いします。

御回答者 管理者等 管理者等以外

1 今までに多職種研修に参加したことはありますか？																													
<input type="checkbox"/> ア ある <input type="checkbox"/> イ ない																													
2 事業所等宛の研修の通知を受け取る場合、どのような方法が良いですか？	その他																												
<input type="checkbox"/> ア メール <input type="checkbox"/> イ FAX <input type="checkbox"/> ウ 郵送 <input type="checkbox"/> エ MCS <input type="checkbox"/> オ その他																													
3 事業所等宛の研修の通知は主にどんな方が受理していますか？	その他																												
<input type="checkbox"/> ア 管理者以上の方 <input type="checkbox"/> イ メールやポストを確認する担当の方 <input type="checkbox"/> ウ 職場内の研修担当者 <input type="checkbox"/> エ 事務や庶務担当の方 <input type="checkbox"/> オ その他																													
4 事業所等宛の研修の通知は、所属職員にはどのように通知されていますか？	その他																												
<input type="checkbox"/> ア 回覧 <input type="checkbox"/> イ メール <input type="checkbox"/> ウ 掲示（通知を壁に貼る等） <input type="checkbox"/> エ 通知を印刷し、個別に配布 <input type="checkbox"/> オ 研修の通知対象者はいない <input type="checkbox"/> カ その他																													
5 1ヶ月の中で参加しやすい時期を教えてください。（複数回答可）																													
<input type="checkbox"/> ア 上旬 <input type="checkbox"/> イ 中旬 <input type="checkbox"/> ウ 下旬																													
6 参加しやすい曜日、時間帯を教えてください。（都合の良い時間帯を塗りつぶしてください。）																													
第1希望	曜日																												
<table border="1"> <tr> <td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	<input type="checkbox"/>													
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21																
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																
第2希望	曜日																												
<table border="1"> <tr> <td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	<input type="checkbox"/>													
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21																
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																
第3希望	曜日																												
<table border="1"> <tr> <td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td><td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	<input type="checkbox"/>													
8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21																
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																
7 公休日、休診日、定休日を教えてください。																													
<input type="checkbox"/> ア 月曜日 <input type="checkbox"/> イ 火曜日 <input type="checkbox"/> ウ 水曜日 <input type="checkbox"/> エ 木曜日 <input type="checkbox"/> オ 金曜日 <input type="checkbox"/> カ 土曜日 <input type="checkbox"/> キ 日曜日 <input type="checkbox"/> ク 祝日																													
8 多職種連携について、興味・関心があるテーマを教えてください。（自由記載）																													
9 多職種連携に関連して、日ごろ意識しているまたは実施している取組等を教えてください。（自由記載）																													
返送先：小金井市 福祉保健部 介護福祉課 包括支援係 FAX/042-384-2524 e-mail/s050304@koganei-shi.jp																													

御協力ありがとうございました。

ICTの取り組みについて(平成30年10月1日現在)

I-1 基本情報

自治体名	小金井市	武蔵野市	三鷹市	府中市	調布市	西東京市	狛江市
ICT開始年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成26年度	平成30年度
ICTで使用しているベンダー(MCS、カナミック等)	MCS	MCS	MCS	カナミック→H29からMCS	MCS	カナミック→H28からMCS	MCS
市のICT登録年度(登録していない場合は空欄) ※登録している場合は以下I-2も回答をお願いします。	登録なし	平成28年度	平成29年度	平成29年度	平成27年度	登録なし	平成30年度
運営主体	地区医師会が実施主体であり、地区医師会が直営にて実施	地区医師会が実施主体であり、地区医師会が直営にて実施	地区医師会が実施主体であり、市が補助金により支援	地区医師会が実施主体であり、市が補助金により支援	地区医師会が実施主体であり、地区医師会が直営にて実施	地区医師会が実施主体であり、地区医師会が直営にて実施	市が実施主体であり、市が直営にて実施

I-2 個人情報の取り扱い

個人情報審議会を通しているか		その他	通していない	通している	通していない		通していない
市が個人(住民)のグループに参加しているか		参加していない	参加していない	参加していない	参加していない		参加している
包括が個人(住民)のグループに参加しているか		参加していない	参加している	参加していない	参加していない		参加している

II 市内の医療機関、介護事業所等とICT登録数について

病院・診療所	医療機関数	95	198	135	167	197	127
	内、ICT登録数	23	66名	39		13	30
歯科診療所	医療機関数	67	156	97	148	150	120
	内、ICT登録数	3	39名	1		6	3
薬局	医療機関数	50	83	85	112	68	92
	内、ICT登録数	18	77名	11		6	12
地域包括支援センター	介護事業所数	4	7	7	11	10	8
	内、ICT登録数	1	34名	17名		0	0
居宅介護支援事業所	介護事業所数	35	93	48	61	50	67
	内、ICT登録数	21	105名	40		7	21
訪問看護事業所	介護事業所数	9	34	19	23	17	15
	内、ICT登録数	10名	98名	24名		5	6
介護サービス事業所 (通所系)	介護事業所数	46	76	23	61	48	58
	内、ICT登録数	10	不明	1		0	0
介護サービス事業所 (訪問系)	介護事業所数	32	66	41	72	51	41
	内、ICT登録数	1	77名	16		1	1
介護サービス事業所 (施設系)	介護事業所数	29	33	9	51	22	13
	内、ICT登録数	3	不明	0		0	1

上記の医療機関、介護事業所の項目以外の機関で登録している機関があれば教えてください。(社会福祉協議会、成年後見人等)	小金井市在宅医療・介護連携支援室	公益財団法人武蔵野市福祉公社	在宅医療・介護連携支援室 サポート会社 暮らしの保健室	不明	医師会事務局 ちょうふ在宅医療相談室	医師会事務局	
--	------------------	----------------	-----------------------------------	----	-----------------------	--------	--

III ICTの活用により支援した住民の人数

ICTを活用して支援している住民の人数を教えてください。(今年度)	不明	不明	不明	不明	70	112	
-----------------------------------	----	----	----	----	----	-----	--